

議事録

会議名	社会福祉法人総合施設美吉野園 美吉野ごゆり園 第4回運営推進会議																			
開催日時	令和7年10月17日(金)14:00～14:45																			
開催場所	社会福祉法人総合施設美吉野園 4階小会議室																			
参加者	利用者 — 利用者の家族 1名 地域住民の代表者 1名 大淀町地域包括支援センターの職員 1名 大淀町の職員 1名 看護小規模多機能型居宅介護について知見を有する者 1名 法人職員 1名 出席7名 欠席1名																			
報告事項	①活動状況報告 ※資料①「運営推進会議9月10月の活動報告」参照 ・利用状況 ・登録者8名 稼働率27.6% ・ご利用状況 <table border="1"> <tr> <td>要介護1</td><td>要介護2</td><td>要介護3</td><td>要介護4</td><td>要介護5</td><td>計</td><td>平均要介護度</td></tr> <tr> <td>4名</td><td>2名</td><td>1名</td><td>—</td><td>1名</td><td>8名</td><td>2.0</td></tr> </table> ・相談件数3件(9月2件、10月1件) ・事故・苦情対応状況 ・ヒヤリハット1件、事故0件 ・利用者の状況・サービス内容の報告 ・9月の行事 敬老の日イベント ・10月のイベント たこ焼き実演 ・地域との連携状況の報告 ・8/27 美吉野縁日での地域住民の方々との交流 ・10/6 BCP訓練実施 ・職員研修 ・9月 蜂窩織炎について ・10月 認知症ケア(地域で見守り支え合うコツ)について 講師:南奈良総合医療センター 総合診療科 医師 ・10月 令和7年度感染症予防対策研修 結核について 講師:吉野保健所 健康増進課 地域保健第一係 ・前回の運営会議からの進捗(広報活動について) ・近隣病院の地域連携室や介護事業所へ挨拶回り ・利用者の家族より ・家庭の実例であるが、家族でコロナ感染となった際に、ごゆり園の皆さんが看護師、介護員のフルスペックで対応いただき本当にありがたかった。困っている時にオンコールの延長線上で毎日電話を下さり大変心強かった。コロナ等にかかってしまうと全く親戚等の力が借りれなく、その中で助けられた。 ・地域住民の代表者より ・地域の方には、なかなかサービスを理解してもらえないのが現状であるが、こういう困ったときにサポートしていただけるということが、地域の方々へ周知されれば稼働率も見込まれると思う。 ・大淀町の職員より ・運営推進会議活動報告内容の確認 ・大淀町地域包括支援センターの職員より ・運営推進会議活動報告内容の確認 ・料金のシミュレーションの件で近いうちに研修等を開催していただければありがたい。						要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均要介護度	4名	2名	1名	—	1名	8名	2.0
要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均要介護度														
4名	2名	1名	—	1名	8名	2.0														

	・利用者の家族より ・介護にあたっている職員さんがこの定数でよくやっておられるなあと思う。 - 少ない職員さんの中で、ヒヤリハットの件数が少ないと思う。 ②その他 ・事務局より ・3月に開設以来、稼働率が低迷している。看多機は、大淀町第9期には明記されているが、なかなか住民の方々が目を通すことはなく、地域包括ケアの推進や在宅生活を支援して充実した生活を送って頂くために、私たちが担う役割はすごく大きいと感じている。 8月に大淀町民生委員の方々をお招きし、看多機という制度を知って頂こうということで意見交換をさせて頂いた。 - なかなか広がり難しいと思われるが、徐々に広がっていくと思う。看多機としては、これから入院されている方々が在宅へ帰った時の不安を取り除くような形での支援を今後していかなければならない。 - 保険を活用し、終身ではなく、大変な時期だけを取り除くような単発的な使い方などいろいろな柔軟な使い方をもっと広く周知していきたい。 - 看多機が必要であるという方に結びつけれる機会を作りたい。 - また、奈良県では結核患者が多く(ワースト4)、吉野管轄も非常に多い。地域の中で支え、ニーズや実情に合わせてサービス展開していきたい。 - 今後ともご支援をお願いする。
評価、要望、助言、意見交換	
次回日時	令和7年12月19日(金) 14:00～